

岩手県西和賀町における中山間地域対策



どこにもない四季と湯の里

西和賀町



西和賀町について

人口 5,134人
(R2年国勢調査)
面積 590.74km²
人口密度 8.69人/km²
高齢化率 51.1%

降雪量平均 10.57m
最大積雪平均 1.95m
過去の最大積雪(S49)
3.68m



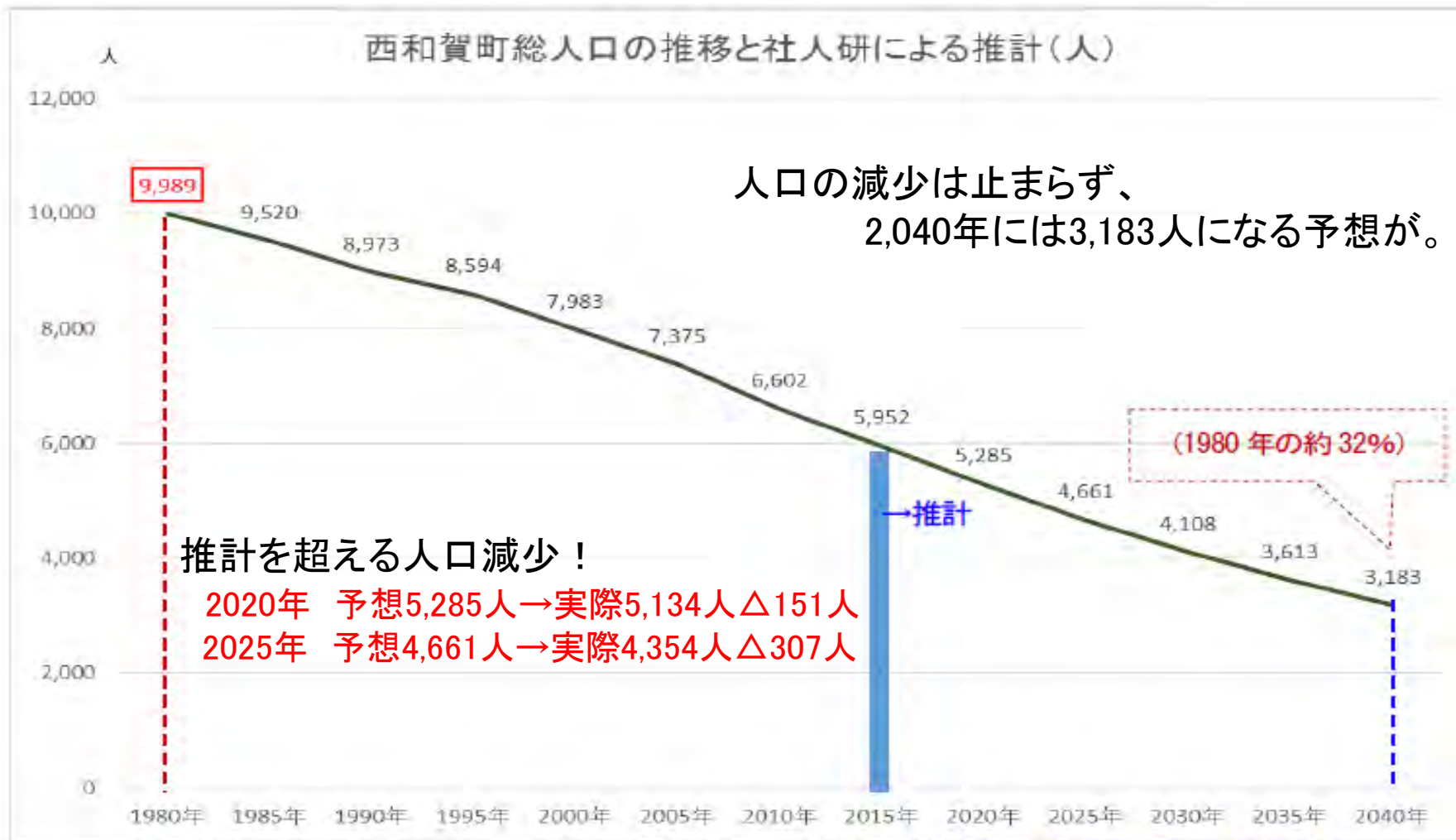


図 総人口の推移と社人研による推計 (資料：国勢調査、2015年以降社人研による推計値)

表 総人口の推移と社人研による推計 (資料：国勢調査、2015年以降社人研による推計値、単位：人)

	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年	平成52年
	1980年	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	9,989	9,520	8,973	8,594	7,983	7,375	6,602	5,952	5,285	4,661	4,108	3,613	3,183

西和賀町の農業

○山間農業地域で水田型（岩手県内唯一）

- ・米への依存度が県内最高（昭和40年代）で冷害の常襲地域
- ・西和賀型の複合経営（米＋畜産＋花き）の確立（昭和60年代～）
- ・高齢化により農業の低成長時代（平成6年農業算出額が最高）
- ・大豆、ソバへの転換、農地集積による規模拡大（平成20年代～）

○西和賀農業の主要品目

- ・米（あきたこまち、銀河のしずく）
- ・りんどう（独自品種開発、八幡平市に次ぐ生産額）
- ・わらび（系統選抜、転作奨励）
- ・そば（集落営農、土地利用型経営体）

数値で見る西和賀町農業 NO1

○農家数、農家人口等（農業センサス）

区 分	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和 2 年	令和7年
農業営体数				595	405	294
農 家 数	982	909	768	573	380	271
主業農家	189	155	109	88	60	43
準主業農家	299	247	205	145	58	31
副業的農家	494	507	454	340	262	197
農家人口	4,673	3,639	2,897	2,060	1,310	
男	2,269	1,767	1,424	1,022	658	
女	2,404	1,872	1,743	1,038	652	
農業従事者	2,959	2,630	2,178	1,524	935	
平均年齢	55.3	57.6	60.3	61.7	64.2	
基幹的農業従事者	880	857	753	743	477	293
平均年齢	62.8	64.7	66.9	70.2	70.2	

○農業算出額（生産農業所得統計、平成26年以降は農水省推計 単位：百万円）

区 分	平成6年	平成11年	平成16年	平成26年	令和 1 年	令和3年	令和5年
総 計	3,941	2,731	2,470	1,600	1,810	1,550	1,580
耕種計	3,325	2,236	2,020	1,300	1,420	1,190	1,270
うち米	2,117	1,342	1,190	760	840	630	700
うち花き	945	709	710	310	290	300	320
畜産計	616	495	450	340	390	370	310
肉用牛	243	196	150	150	210	200	150
乳用牛	373	299	300	190	180	170	160

数値で見る西和賀町農業 NO2

○水田面積・転作面積の推移（単位：ha）

区 分	平成19年	平成22年	平成25年	平成28年	令和1年	令和4年	令和7年	R 7- H 19
水田面積	1,623.3	1,583.9	1,597.3	1,591.7	1,581.3	1,567.2	1,556.1	-67.2
主食用水稻作付	883.3	864.6	884.2	710.3	737.0	637.0	644.3	-239.0
転作面積	740.0	719.4	713.1	881.4	628.0	914.4	911.8	171.8
うちリンドウ	53.1	47.4	35.1	31.5	26.4	22.9	19.4	-33.7
うち永年性牧草	293.3	267.2	210.9	159.7	166.2	146.1	113.2	-180.1
うち大豆	12.2	20.2	58.5	117.7	87.6	71.0	43.5	31.3
うちソバ	4.0	8.8	47.9	116.8	181.0	217.0	205.0	201.0
うちワラビ	13.7	24.6	35.0	46.8	52.1	55.1	53.4	39.7

○経営面積10ha以上の経営体（ha、戸、農林課調べ）

区 分	平成23年度	平成28年度	令和1年度	令和3年度	令和5年度
水田面積	1,611	1,592	1,581	1,578	1,567
10ha以上の経営体数	14	19	24	26	25
うち法人経営体	2	4	5	5	6
うち集落営農組合	2	4	7	7	5
うち個人経営	10	11	12	14	14
10ha以上の経営体の総面積	288	547	666	728	773
10ha以上経営体の占める割合	17.9	34.3	42.1	46.1	49.3

中山間・多面的機能支払交付金の町への交付状況

○中山間地域等直接支払交付金交付状況

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和 1 年度	令和2年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
取組組織数	47	47	47	47	44	44	44	44	44	39
基本額	94,592,876	94,587,708	94,669,236	94,671,580	94,108,484	94,209,284	93,094,126	93,831,772	93,145,806	83,215,332
集落機能強化加算					5,463,723	9,685,068	13,781,788	10,013,885	8,373,490	9,928,377
生産性向上加算					3,978,660	6,558,989	9,430,060	8,172,743	7,423,257	9,583,940
合 計	94,592,876	94,587,708	94,669,236	94,671,580	103,550,867	110,453,341	116,305,974	112,018,400	108,942,553	102,727,649

○加算取組協定

令和2年度 集落機能強化加算 5協定 生産性向上加算4協定
 令和3年度 集落機能強化加算 8協定 生産性向上加算6協定
 令和4年度 集落機能強化加算13協定 生産性向上加算8協定
 令和5年度 集落機能強化加算13協定 生産性向上加算8協定
 令和6年度 集落機能強化加算11協定 生産性向上加算8協定
 令和7年度 集落機能経過措置8協定 スマート農業加算7協定

○多面的機能支払交付金交付状況

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和 1 年度	令和2年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
取組組織数	32	32	32	34	34	34	34	34	33	33
農地維持活動	39,549,600	39,568,800	39,522,600	43,488,600	43,086,900	42,359,400	42,860,700	42,848,400	41,211,900	39,950,400
資源向上（共同）	21,173,940	21,185,460	21,157,740	24,612,420	24,195,600	25,086,180	25,400,670	25,390,920	24,694,500	23,925,240
資源向上（長寿命）	50,516,007	52,586,446	50,621,924	40,836,400	38,581,400	34,825,379	27,667,227	28,159,949	29,172,245	29,445,444
合 計	111,239,547	113,340,706	111,302,264	108,937,420	105,863,900	102,270,959	95,928,597	96,399,269	95,078,645	93,321,084

自治会・地域計画・多面・中山間に係る相関関係

自治会	多面的	中山間		地域計画		人口	世帯数	販売農家数
		第5期対策	第6期対策	地 区	集 落			
貝 沢	貝沢	貝沢	貝沢	沢内北部	貝沢	176	81	32
		開拓上	開拓上					
		開拓下	開拓下					
若 畑		大志田	大志田	若畑	若畑	148	66	42
	大荒沢	大荒沢	大荒沢					
	若畑	若畑	若畑					
川 舟	川舟	高下	高下	川舟	川舟	324	148	67
		川舟	川舟					
	丸志田	丸志田	丸志田					
泉 沢	泉沢	泉沢	泉沢	沢内中東部	泉沢	139	62	26
猿 橋	猿橋	猿橋下	猿橋下		猿橋	168	79	6
長瀬野	長瀬野	長瀬野	長瀬野		長瀬野	181	73	31
弁 天	両沢	両沢	両沢	弁天	弁天	76	32	10
	七内	七内	七内					
	蛭山							
鍵 飯	鍵飯	鍵沢	鍵沢	沢内中部	鍵飯	76	31	16
		飯豊	飯豊					
太 田	太田	太田	太田	太田	太田	291	155	21
前 郷	前郷	前郷	前郷					
	下の沢	下の沢	下の沢					
新 町	新町	新町	新町	沢内南部	新町	262	134	31
大 野	大野	大野	大野		大野	134	54	25
東大野	東大野	内の沢	内の沢		東大野	103	45	25
左 草	左草	左草	左草	湯田北西部	左草	90	42	32
	下左草	下左草	下左草					
	下前	下前	下前					
下 前		樺沢	樺沢	湯田北部	湯田	383	182	25
	湯田	湯田	湯田					
	間木野	間木野	間木野					
湯 田	清水ヶ野	清水ヶ野	清水ヶ野	湯田北部	湯本・槻沢	227	130	1
湯 本								
槻 沢	槻沢	槻沢	槻沢					
湯之沢	湯之沢	湯之沢	湯之沢	新田郷	湯之沢	115	45	18
越中畑	越中畑	越中畑	越中畑		越中畑	70	36	14
	中村	中村	中村		白木野	84	37	23
白木野	白木野	白木野	白木野					
	細内	細内	細内					
野々宿	野々宿 集郷	野々宿 集郷	野々宿 集郷	湯田南部	野々宿	56	27	13
川尻一区					川尻・上野々・湯川	144	78	5
川尻二区						319	142	
上野々						226	118	
湯 川				湯田南部	湯川	87	41	0
天ヶ瀬		鷺之巣	鷺之巣		天ヶ瀬	124	49	9
小繋沢	小繋沢	小繋沢	小繋沢		小繋沢	80	33	13
		大渡	大渡					
		柳沢	柳沢					
柳 沢	柳沢	桂子沢	桂子沢	柳沢	柳沢	33	16	16
		芦ヶ沢	芦ヶ沢					
		沢中	沢中					
29	33	44	39	9	25	4,543	2,105	573
		集落・生産性	経過・スマート					
		集落機能強化	経過措置					
		生産性向上	スマート					
		第6期より協定断念						

大野集落むらづくり活動の背景

○地域の将来の不安

- ・住民の高齢化と農地の荒廃
- ・集落総会で危機感を共有（平成16年頃）

（10年前と人口、世帯構成等のデータを比較し10年後を予測）

○中山間地域等直接支払交付金（平成12年～）

- ・水田 急傾斜21,000円/10a 緩傾斜8,000円/10a
- ・大野集落協定 共同活動分8,000円 × 36ha × 1/2 = 1,440,000円
- ・ふれあい農園、研修視察、拠点施設整備

○若い世代？の台頭

- ・自治会役員（60代後半から70代中心）
- ・中山間集落協定役員（代表40代、役員40～50代前半）
- ・意思決定の柔軟さ！

大野集落の人口と世帯

区 分		平成5年	平成15年	平成20年	平成25年		平成30年	令和5年
					推 計	実 際		
人 口		217	194	172	171	157	137	124
	15才未満	28	20	12	20	10	11	12
	15～64才	139	100	82	80	72	58	54
	65才以上	50	74	78	71	75	68	58
	高齢化率	23.0	38.1	45.3	41.5	47.8	49.6	47.6
世帯数		54	54	51	48	48	42	43
	うち高齢者世帯	6	18	18	15	17	12	15
	うち一人暮らし	3	8	6		5	5	10
					資料：独自推計（1月1日現在）			

集落営農組合（もっこりの郷）

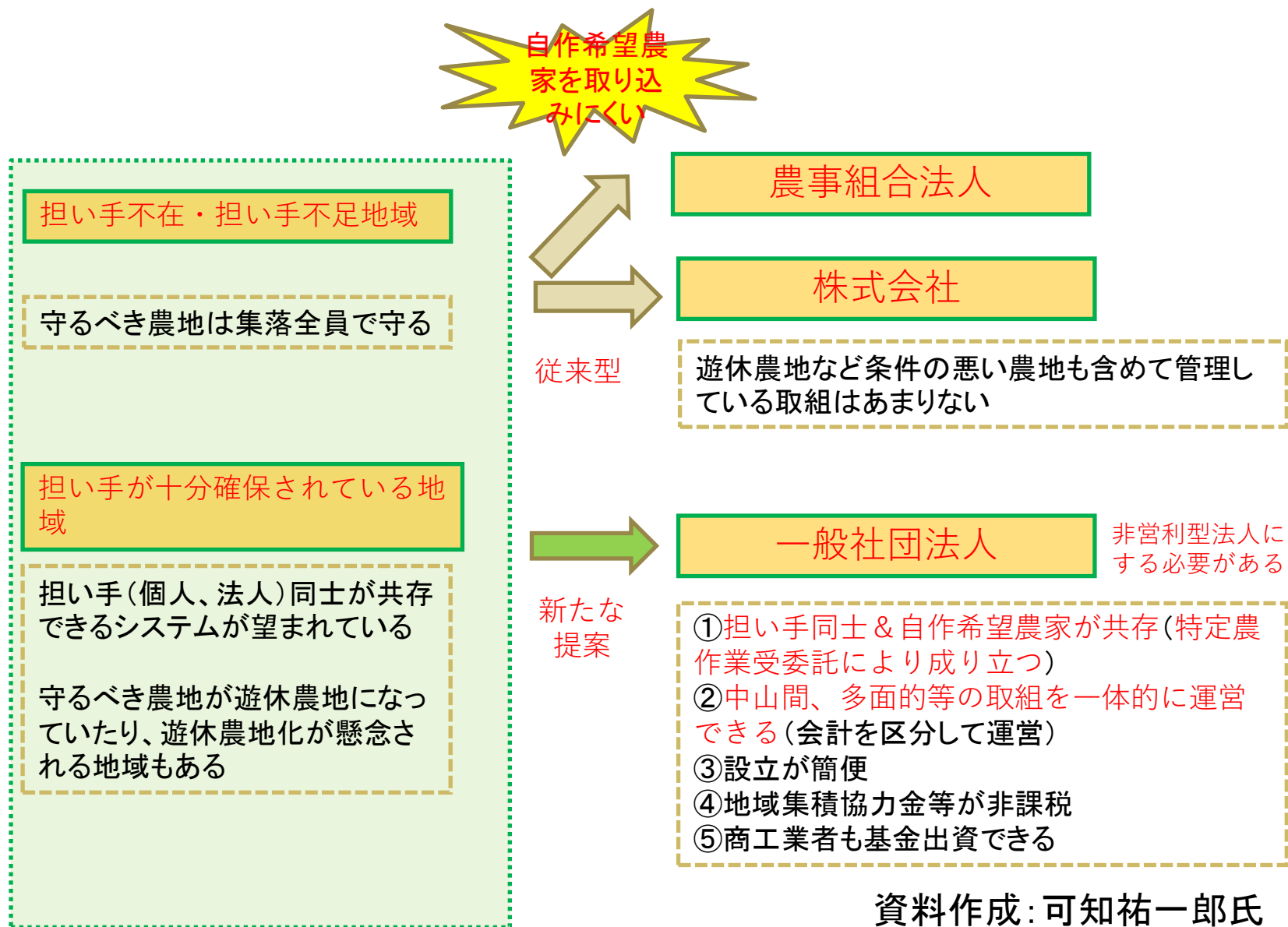
○設立のきっかけ（平成21年）

- ・急逝者の農地の耕作放棄地化を防ぐため、急遽クボタのプロジェクトを活用し大豆栽培を実施。
- ・大豆栽培のための事業実施主体として集落営農組合を設立。
- ・役員は中山間集落協定を横滑り。
- ・250kg/10aの収穫があり継続。

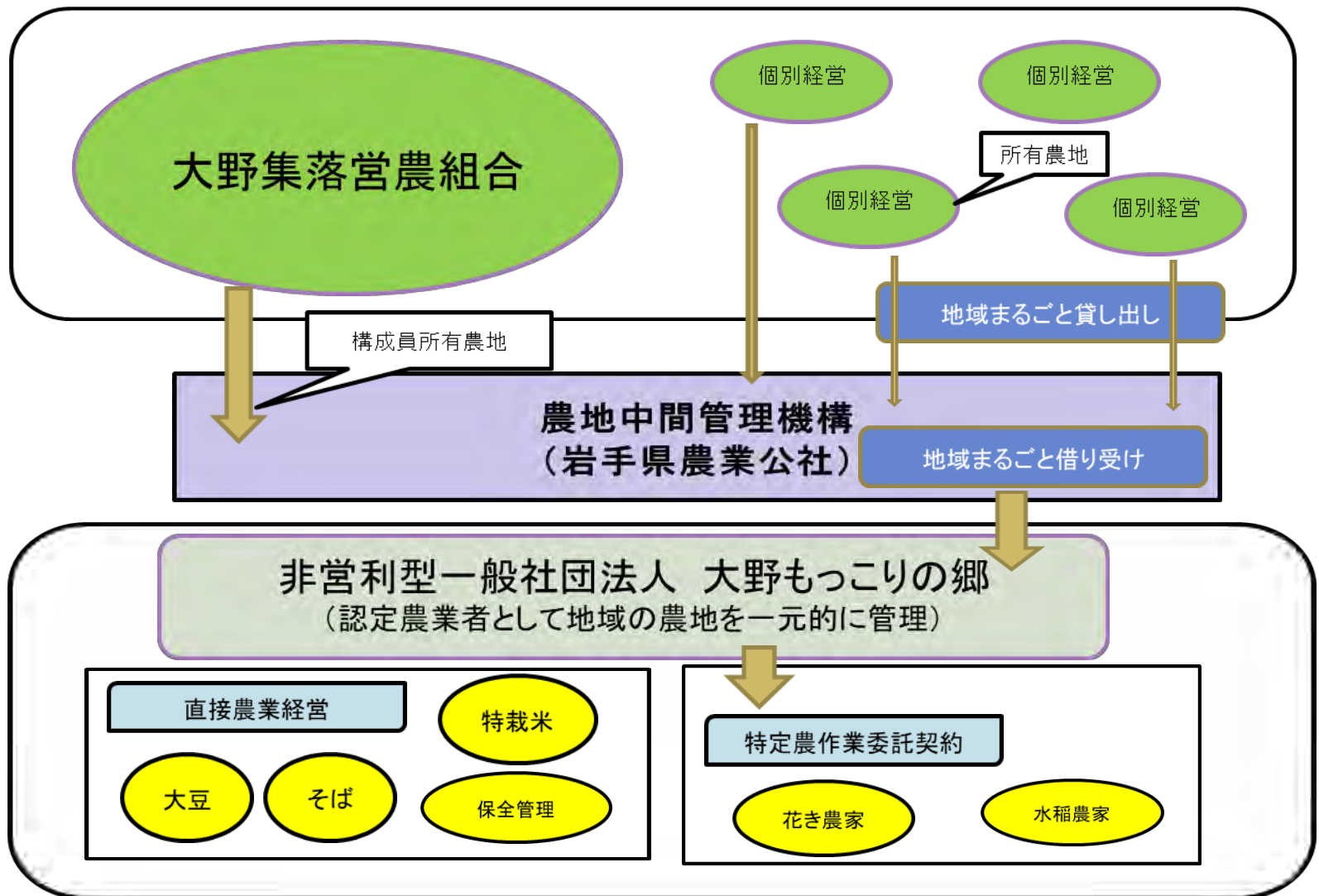
○地域まるっと中間管理方式との出会い

- ・季刊地域「地域まるっと中間管理方式と自給家族」（2020春号）
- ・可知祐一郎氏（魅力ある地域づくり研究所代表）
- ・機構集積協力金（農地中間管理事業）

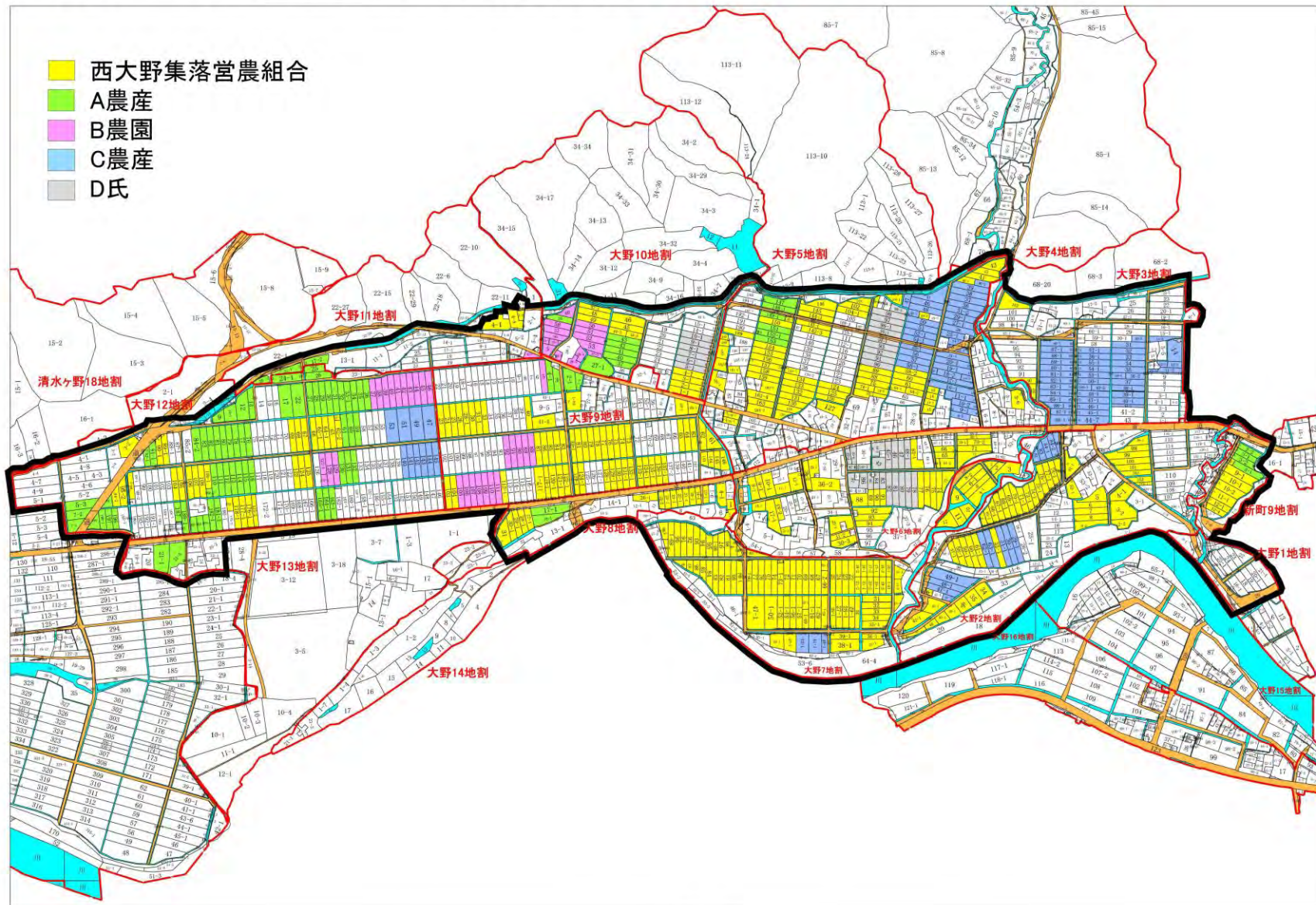
「2階建て」に代わるオリジナル方式



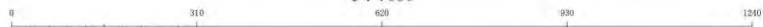
農地集積（まるっと中間管理方式）



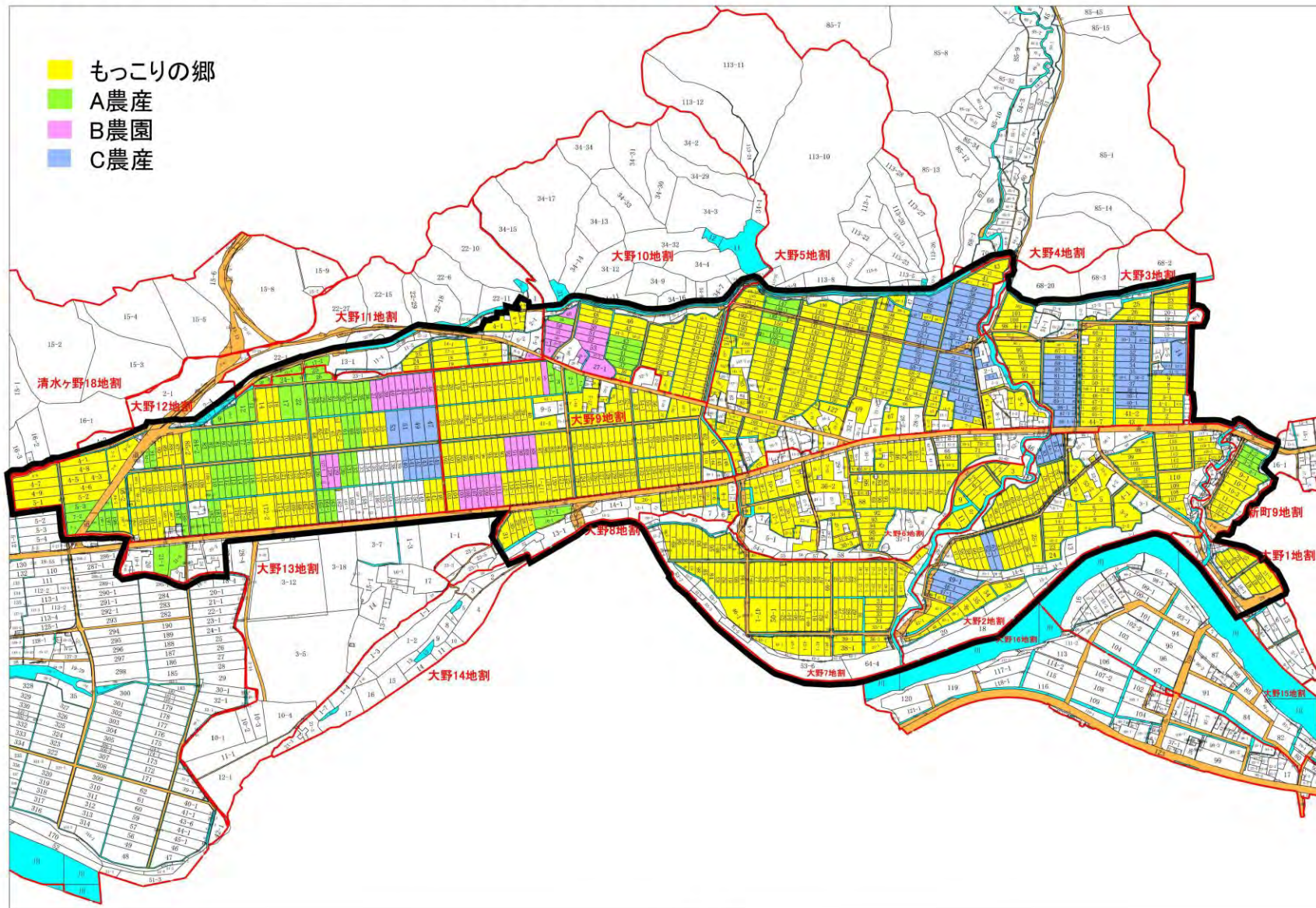
西大野 — もっこりの郷 集積図(集積前)



1 : 7650



西大野 — もっこりの郷 集積図(集積後)



農地集積前後の比較

単位：ha		
担い手名	集積前	集積後
もっこりの郷	31.2	62.9
A 農産	8.3	8.3
B 農園	3.6	3.6
C 農産	9.6	9.6
D 氏	2.9	
農地総面積	88.2	88.2
担い手への集積面積	55.6	84.3
担い手への集積率	63.0	95.6

一般社団法人 大野もっこりの郷

- ・設立 令和3年9月

- ・目的

→将来に渡り農業集落として持続するため、地域内の農地を活用し、農産加工・交流・景観保持等を行う。

- ・事業

- 農地の借受と農地の管理、農業経営、農作業委託

- 農産加工

- 都市農村交流事業

- 中山間地域直接支払事業、多面的機能支払事業

- 地域づくり事業

大野もっこりの郷の年度別経営面積

区 分	H22	H24	H26	H28	H30	R2	R4	R5	R6
水 稲	0.0	0.8	2.1	0.7	0.9	1.2	1.5	2.0	2.0
W C S	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.3	10.2	12.5
ソ バ	5.3	4.2	3.6	4.1	10.3	11.6	15.3	16.7	16.8
大 豆	2.2	3.7	6.3	13.7	11.2	12.0	4.9	4.8	3.8
山 菜	0.1	1.2	1.0	1.1	0.8	0.4	0.4	0.5	0.7
牧 草	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	1.8	1.9
自 己 保 全	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	2.3	2.8	2.4	2.8
そ の 他	0.4	0.3	0.1	0.1	0.3	0.6	0.8	1.0	2.0
合 計	8.0	11.4	13.1	19.7	23.5	28.1	37.2	39.4	42.5

(単位 : ha)

むらづくりのための事業

- ①拠点施設等の整備
- ②関係人口の構築(交流)
- ③高齢者等の支援
- ④空き家対策

拠点施設(もっこり会館)整備



拠点施設の改修
作業も地区民の
手により実施

昭和20年代から
使用した旧公民館

②関係人口の構築

○陸前高田市からの震災被害者との交流

- ・震災で西和賀町の旅館に避難した方を春の田植えと秋の収穫に招待、その後も毎年招待し交流を継続。

○国際ボランティアグループ『NICE』との交流

- ・ワークキャンプ(夏季10日間、平成25年～)
- ・週末キャンプ(2泊3日、雪明り等の際の交流)

○早稲田大学ボランティアサークル‘ワビタツ’との交流

- ・雪明りボランティア(令和5年～、20名程度)
- ・空き家再生&ため池水抜き(令和7年、単発)

NICEと地元住民との交流



③高齢者の支援

○買物支援

月平均2～3回程度町中心地のスーパーの買い物に同行。

○除雪支援

- 基本的に結により近所、親戚が除雪を行っている。
- スノーバスターズ(12～3月、基本的に月1回ボランティア)
- 除雪機の導入

トラクター着脱式(中山間直払、集落機能強化加算)

ハンドガイド(町補助金)

④空き家・移住者対策

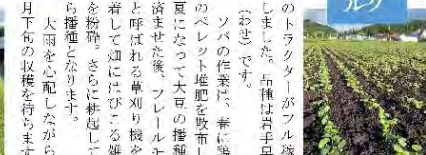
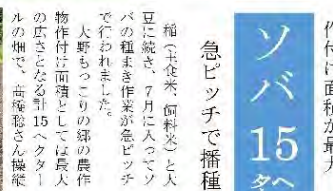
空家対策委員会を設置し、地区内の空き家の把握、所有者との連絡調整、移住希望者への斡旋を実施。

・移住者2件成立

現状活用中の家屋		それ以外の家屋	
引き続き居住	37	通常時空家（持主活用）	3
新規移住	2	通常時空家（修繕後利用）	2
孫ターン	1	通常時空家（活用不能）	1
事務所として活用	1	家屋撤去済	3
NPO法人交流施設	1		
夏場のみ居住	2		
貸家（夏場実習生居住）	1		
合 計	45	合 計	9

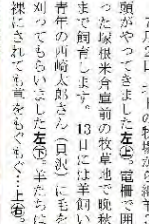
○大野自治会と(一社)もっこりの郷の活動を住民に周知
○原則月に2回(1日、15日)発行

令和5年 7月18日(火)
(2023年) ≪令和5年度第8号≫
大野自治協議会(会長、奥田時次 参看)



フレールモアで雑草を粉砕

防
長）
地区
に配
大野
引つ



牧草地に羊3頭

◎中山間地域フォーラムに
出席 17周年記念シンポジ
ウム(7月8日、東京)に西
和賀支部から4人が出席し
ました。吉田修一郎・東
教授と1時間ほど会談。
教授が近日中に西和賀に
町することになりました。

◎土曜早朝草刈り進行中 毎週土曜の午前5時に大坪公民館集合で草刈り活動をしています。7月は今後、22日と29日を予定しています。(写真は8日のジロダコ付近)

大野地区の冊子配る

大野防災会(泉川達也会長)が令和5年度版「大野地区防災冊子」を7月3日に配布しました。

大野々の有馬京子さん(致引つ達しました)「大野の地



「有馬温泉さんの妻」が7月7日に伊奈川県の集まらぬに、ありがとうございました」

令和5年 11月15日(水)
(2023年) 令和5年度第16号>

引き続き**熊**ぞ注意！

写真は11月10日正午、大野近郊で撮影された若いツグノグマです。

黒内や秋田県などの熊害が連日目立てられています。町内ではまだ少ないものの目撃数はかなり上るのと思われます。引き続き注意を重ねて、人への被害がないよう行動しましょう。

大豆5^{タル}刈り取り



10月31日に始
クターールの大立
11月6日に終了
これで、WC(ワ
米)に始まった
一級仕組法人大
の郷の穀物取扱
となりました。

大豆作業は雨
による中止も
ありましたが、
コンバイン1台
をフル稼働し、
4人態勢で進め
ました。

エゴマを足踏み脱穀
選別や乾燥、7人で作業

ていたエゴマの脱粒を11月9日に行いました。

7人で作業し、足踏み脱粒機とマツカを使って脱粒したあと、トス（ふるい）でゴミを除きました。

翌日には店賃にかけて選別してから水洗いして乾燥しました。

手割をかけて仕上がったエゴマの実は、何年ぶり



冬は大野を離れます
石川清一さんはかたくりの園に11月3日から5日、奥川昭一さんは11月18日前後に群馬の娘さんの所に行かれます。来年の春には帰ってきます。

エゴマ油にするため、業者
に届けました。

杏里さん、お帰り！

ボランティアのNIIC
E受け入れ当時からお母
話になっている浅井杏里

同市内4
場で農業機
や農産物出
展示などが
り、大野の
町の参考に
なものにな
かと皆さん
を凝らして
場内を見学
しました。

◎11月19日(日)に公民館・もっこり会館雪遊び、防犯訓練、収穫祭を行います。詳細は本日のチラシを。

◎第2回運営委員会は12月初旬に開催します。運営委員への通知は12月1日付で所長からお出します。

“大野集落の合言葉”

- 自分たちが楽しむ！
- まずやってみる！
- 他人の意見を否定しない！
- 来るものこばまず！
- 飲み会は大切！
- おかえりなさい！



飲み会（ひらめきを求め！）

